学校番号	1007

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	倫理	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「倫理」（第一学習社）						
副教材等	「テオーリア　倫理資料集　　」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書や副教材、プリント、スライドなどを使って、倫理とは何か、また倫理を学ぶ意義を自分なりに考えます。
・青年期の特徴や心理学的な知識を学んだり、世界中の宗教や思想家について学んだりします。

2　学習の到達目標

人間としての在り方生き方についての見方・考え方を働かせ，現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して，広い視野に立ち，人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
古今東西の幅広い知的蓄積を通して，現代の諸課題を捉え，より深く思索するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに，諸資料から，人間としての在り方生き方に関わる情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
自立した人間として他者と共によりよく生きる自己の生き方についてより深く思索する力や，現代の倫理的諸課題を解決するために倫理に関する概念や理論などを活用して，論理的に思考し，思索を深め，説明したり対話したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
人間としての在り方生き方に関わる事象や課題について主体的に追究したり，他者と共によりよく生きる自己を形成しようとしたりする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察やより深い思索を通して涵養される，現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古今東西の幅広い知的蓄積を通して，現代の諸課題を捉え，より深く思索するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに，諸資料から，人間としての在り方生き方に関わる情報を調べまとめる技能を身に付けている。	自立した人間として他者と共によりよく生きる自己の生き方についてより深く思索する力や，現代の倫理的諸課題を解決するために倫理に関する概念や理論などを活用して，論理的に思考し，思索を深め，説明したり対話したりしている。	人間としての在り方生き方に関わる事象や課題に関連して，学習上の課題を意欲的に追究しようとしたり，他者と共によりよく生きる自己の形成に向けて，多面的・多角的に考察しようとしたりしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	人間の心と自己形成	青年期の課題と自己形成 1.人間とは何か 2.さまざまな人間の心のあり方 3.自立して生きる主体の形成	a.自分の生きている青年期はどのような位置にあり，どのような発達課題があるのかを考えている。 b.人間がどのように感じ，学び，考え，行動し，発達するかに関して，心の仕組みと成り立ちを理解している。 c.様々な人間の心のあり方を踏まえて，人間とは何かを思索し，他者と共によりよく生きる自己の生き方についての思索を深めている。	小テスト 定期考査	小テスト 定期考査 プリント	小テスト プリント
	人間の存在や価値と宗教	ギリシアの思想 1.哲学の形成 2.哲学の確立 3.ギリシア思想の展開	a.古代ギリシアに見られる先哲の基本的な考え方が，理性的な人間観に支えられていることを理解している。 b.ソクラテスの「無知の知」やプラトンのイデア論はどのようなものであるか，両者を比較しながら考察している。 「ソクラテスのことば」から，「よく生きることこそ大切である」という彼の信念を読み取っている。 c.ソクラテスの言行やプラトン，アリストレスの思想，ヘレニズムの思想から，人生への問いや人間の存在や価値について，自己の課題と結び付けて思索している。	小テスト 定期考査	小テスト 定期考査 プリント	小テスト プリント

		ユダヤ教とキリスト教 1.ユダヤ教の世界 2.イエス 3.キリスト教の発展	a.イエスの思想をユダヤ教と対比させて，神の愛・律法の内面化という視点を中心に理解している。 b.原罪や恩寵の思想に見られるキリスト教の人間観について，自己の課題と重ね合わせて思索している。 c.イエスやパウロ，古代中世のキリスト教の思想から，人間をどのように捉え，どのように生きることを指し示しているかについて，多様な倫理に関する諸概念を踏まえながら自己の課題と結び付けて思索している。	小テスト 定期考査	小テスト 定期考査 プリント	小テスト プリント
		イスラーム 1.イスラーム	a.イスラームはどのようにして誕生したか，ムハンマドの教えにはどのような特徴があるのか，ユダヤ教やキリスト教とはどのように関係するかを理解している。 b.『コーラン』について，日常の生活で行うことまで規定していることを読み取れている。 c.ムハンマドの言行などから，社会の中で人間がどのように生きることを指し示しているかについて，多様な倫理に関する諸概念を踏まえながら，自己の課題と結び付けて思索している。			
		仏教 1.インドの思想文化 2.仏教の誕生と展開	a.インドの人々は，どのような死生観をもっているかを理解している。釈迦の教えは深い思索を続ける生き方そのものであることを理解している。 b.日本になじみの深い宗教である仏教の教えを知り，仏教思想の現代的な意義はどこにあるのかを考察している。 c.仏教が人間をどのように捉えているか，どのように生きることを目指しているかについて，多様な倫理に関する諸概念を踏まえながら，自己の課題と重ね合わせて思索している。			

2	人間のあり方と社会	人間の尊厳 1.ルネサンス 2.宗教改革 3.人間性の探究	a.ルネサンス期の思想家やモラリストたちの思索を通して，西洋の近代人は，人間の尊厳をどこに見いだしていたのかを理解している。 b.現代社会において人間の尊厳を自覚することの意義について考察している。 c.ルネサンス期の絵画などから，ルネサンス期の人間観を，主体的に考えている。	小テスト 定期考査	小テスト 定期考査 プリント	小テスト プリント
		自由で平等な社会の実現 1.社会契約の思想 2.人格の尊厳と自由 3.人倫と自由の実現 4.功利主義の思想 5.実証主義と進化論 現代の思想と人間像 1.心の深層と無意識 2.生の哲学と現象学 3.フランクフルト学派 4.構造主義・言語哲学 5.他者と偏見	a.社会契約説は，人間をどのように捉え，どのような社会を理想としたのかを理解している。 a.近代ヨーロッパの社会契約説を通して，民主社会の成り立ちを理解し，民主社会を実現した社会契約の思想について，多面的・多角的に考察している。 a.現在の政治的自由は，ヨーロッパ近代の市民革命を基礎づけた思想家たちの考えに基づくことを理解している。 a.カントやヘーゲルの思索の内容を整理して理解している。 b.西洋近代の思想家たちは，自由の実現についてどのように考えたのか，多面的・多角的に考察している。 c.ベンサムやミルの幸福に対する考え方の違いを理解している。 a.現代の思想とはどういったものか理解している。 b.西洋現代の思想家たちは,社会についてどのように考えていたのか、多面的・多角的に考察している。	小テスト 定期考査	小テスト 定期考査 プリント	小テスト プリント

3	国際社会に生きる日本人としての自覚	1　日本固有の思想 1.日本の風土と伝統	a.古来の日本人の心情と考え方は，日本の風土で生活する中で育まれたことを理解している。 b.日本人の意識や心情の底流となっている物事の捉え方，望ましい対人関係を考察している。 c.古来の日本人の心情と考え方をもとに，国際社会に生きる日本人としての人間観，自然観，宗教観などの特質について，主体的に考えている。	小テスト 定期考査	小テスト 定期考査 プリント	小テスト プリント
		1.幕末の思想 2.明治の啓蒙思想 3.日本社会とキリスト教 4.近代的自我の確立 5.社会思想の展開 6.近代日本の思想課題	a.幕末の思想の特質や，文明開化が日本の伝統社会にどのような変化をもたらしたのかを理解している。 b.日本の近代思想がどのように展開していったのかを理解している。日本人のものの見方・考え方の中で，西洋思想の受容によって形成されたと考えられるものについて資料を収集し，国際社会に生きる日本人としての生き方・考え方を考察している。 c.日本思想のまとめとして，国際社会に生きる日本人として，これからの自分の生き方やあり方について主体的に考えている。	小テスト 定期考査	小テスト 定期考査 プリント	小テスト プリント
		文化と宗教の影響と倫理的課題 1.文化や宗教の理解と現代世界 2.異文化理解と多文化共生	a.異なる文化や宗教をもつ人々を理解し，共生に向けて思索している。 b.探究した結果を，「自分の考えをまとめる」「問題点を話し合う」などの方法で適切に表現している。 c.文化や宗教をめぐって問題となっている事例を収集し，主体的に解決しようとしている。	小テスト 定期考査	小テスト 定期考査 プリント	小テスト プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度